



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 中 谷 佳 正
幹 事 浅 井 晃 会 報 委 員 長 宮 田 正 人

R I 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2441

2019-11-15

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
https://osakajonan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30



ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

本日の例会) 11月15日(第3例会)

●卓話 「ロータリーあれこれ IV」
今井賢二郎会員

●職場見学 例会終了後 貸切バスで神戸に移動
①神戸村野工業高校(私立工業高校)
②(株)熊野工作所(機械部品製造業)

次週のお知らせ) 11月22日(第4例会)

●卓話 「仏壇・葬祭の現状と未来」
弊社の仏壇・仏具販売先と葬祭、施行の
過去と現在の状況を説明し、今後の流れ
を予想しながらお話いたします。
泉 浩一会員

●情報集会 18:00~20:30
シェラトン都ホテル大阪 3階 「四川」
親睦・出席委員会担当

●食膳 <中国 円卓料理>

次々週のお知らせ) 11月29日(第5例会)

●卓話 「外から見た大学事情 その2」
尾崎敬則会員

先週の記事) 11月8日(第2例会)

●出席報告

出席会員 28名 (内免除会員 3名)

会員総数 44名 (同上 15名)

ゲスト 1名

ビジター 1名

計 30名

ホームクラブ出席率84.85%

10月25日(第4例会)補正出席率100%(MU3名)

●ゲスト&ビジター(敬称略)

佐々木恭一(大阪東)

李 頌雅(米山奨学生)

11月6日(水)RAC例会出席者(敬称略)

濱田 石濱 三宅 宮田 村上(泰) 中尾

西谷 梅崎 各会員

◆会長の時間◆

①11月2~4日に「秋のRYLA」がサントリー 箕面
トレーニングセンターで行われ、最終日の閉講式
でRYLA旗の引継ぎを受けてきました。いよいよ私
たちの番です。皆様のご協力よろしくお願いします。

②10月25日及び11月1日にクラブ細則第1条第1節
第3項に基づき指名委員会が開催されました。審
議の結果、次々年度会長に小林正啓会員、次年度
理事に村上泰啓会員、尾崎敬則会員、三宅善太郎
会員、濱田由弘会員、山本英樹会員、松田振興
会員の6名が候補者として指名されました。また一
般会員からも、7名以上の会員の推薦者の連名に
より適格者を次々年度会長及び次年度理事候補
者として推薦ができます。この場合11月21日(木)
までに私の方まで申し出てください。

◆表 彰◆



▲マルチプル ボール・ハリスフェロー表彰 村上(泰)会員

◆幹事報告◆

地区から2件

①地区大会2日目、「公開シンポジウム」参加のお願
いが届いております。必ずや「青少年へのエール」
を送る事が出来る企画となっていますので、周り
の方に声をかけてご参加ください。

②地区大会1日目、2019年12月13日(金)のフレ
ッシュロータリアン昼食会の案内が届いております。
石濱会員、田中会員、泉会員に回付致しております。

◆ 委員会報告 ◆

雑誌・広報委員会 宮田正人委員長

「ロータリーの友」2019年11月号紹介

【横組記事より】

P.7 11月は「ロータリー財団月間」です。世界で良いことをするという特集で、ロータリー財団の最新統計データ、財団への寄付の種類や認証について紹介されています。また、P.12～P.13では、財団へ寄付するモチベーションを4人のロータリアンに伺い、「私がロータリー財団に寄付する理由」として掲載されています。

P.14 11月5日を含む1週間は世界インターアクト週間です。インターアクトクラブとは、12～18歳の中高生が地元でのボランティア活動や海外との交流を通じて、リーダーシップなどを学ぶことが出来るロータリーのプログラムです。日本には600以上のインターアクトクラブがあり、さまざまな活動を行っています。ここではロータリアンに学ぶリーダーシップということでインターアクターたちの活動の一部が紹介されています。

P.16 米山梅吉記念館(祝)設立50周年記念式典開催!の記事が掲載されています。ここでは梅吉の曾孫に聞く 曾祖父から受け継いだことというテーマで米山 淳(あつし)さんが寄稿されています。

【縦組記事より】

P.4 ポリオ根絶に向けて わがクラブの先輩
2019年2月8日 国際ロータリー第2530地区基調講演要旨で東京麹町ロータリークラブ元会長 久保田智也氏が当クラブの2人の偉大な先輩・山田 彝(つね)会員、峰 英二(ひでじ)会員について語られています。お2人は自らインドに行き、予防接種を行い、地区に働き掛けて、ゴールドチェーンをつくるために奔走されました。RI全体の活動になるまでのポリオ根絶運動の源流をつくったのは、東京麹町RCの会員 山田さん、峰さん、その人たちであったことに間違いありません。

卓 話

11月8日 <第2例会>

「企業再生に向けて」

石濱宏章会員



弊社は明治20年に香川県坂出市で創業した製塩業の会社で、昭和22年に私の曾祖父が坂出塩田工業(株)として改組し、今に至ります。また、昭和34年12月には国策による塩業廃止により交付金が支給され、これを原資に大阪市内に土地建物を購入し、不動産賃貸業を始めました。同時期にグループ企業となる毎日産業ビル(株)(不動産賃貸業)、石濱内外硝子(株)(ガラス瓶商社)も創業していますが、最終的にこの2社は平成14年までに廃業します。致命傷となったのは、毎日産業ビル(株)で平成元年と平成6年に約20億円を投じて新築した2棟の飲食複

合ビルです。建築費は銀行借入ですが、その返済は各テナントから入居時に預かる保証金を見込んだものでした。しかし、バブル期に出店したテナントがその崩壊と同時に次々と退店し、賃料収入が減り、保証金の返還も重なり、急に資金繰りが悪化しました。また、石濱内外硝子(株)においては、当時の社長である私の父が平成11年に亡くなり、次第に社内の求心力が低下し、私と副社長である父の兄との確執が深まる中、取引先の手形が不渡りとなり、銀行取引が停止されてしまいました。当時2社の負債総額は35億円。この負債を清算するために、当然銀行からは坂出塩田工業(株)にも債務保証のための資産売却等を迫られ、私の個人財産も供することになりましたが、当時中本先生のご尽力により、何とか2社のだけの整理・売却に留めて頂き、坂出塩田工業(株)を存続することができました。その後、紆余曲折を経て、平成20年頃から創業の地、香川県坂出市江尻町に保有する塩田跡地約4万坪を再開発し、主に地元の企業様に売却を進め、この収益で大阪市内に新たに物件を購入して行きました。現在は事務所ビル2棟、マンション2棟、物販店舗、区分所有店舗、駐車場等を運営することができております。また、江尻町の土地は昨年までに売却を終え、今後の更なる飛躍を目指して新規物件の取得を検討しているところでございます。

ここにこ箱

11月8日(第2例会)

- 秋のRYLA閉校式でRYLA旗を引き継ぎできました。皆様、協力よろしくお祈いします。
中谷会員
- 卓話です。しゃべりはまだまだですが、今回も聞いてください。
石濱会員
- 11月6日(水)RAC例会後の懇親会の残金です。
村上(泰)、中尾、西谷、三宅、濱田、宮田 各会員
- 第2工場が完成しましたが、思ったより小さくてビックリしました。
三宅会員
- 昨日、枚方C.Cで業界のコンペに参加してきました。キャディさんに人気がお有りなんですね。光信先生、内藤先生
南賀会員
- その他、お祝い1件

(編集担当 岩永・田中)

会員増強にご協力を!!